

あたらしくはいった こどもの本

秋田市立図書館ホームページURL



<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakaishogai/1008469/index.html>

おしらせ

電子書籍はじめました！

秋田市立図書館で、電子書籍貸出サービスがはじまりました。インターネットにつながるパソコンやスマートフォン、学校のタブレット端末などを使えばいつでもどこでも本を読むことができます。朝読などにおすすめの読み放題パックや調べものの本、動く絵本、音声で文字を読み上げてくれる本などがあります。読むには、図書館利用カードとパスワードで秋田市立図書館のホームページにログインしてください。

今月の展示

●こどもの読書週間資料展示

『本ではぐくむこどものころ』

4/16(火)～

乳幼児の成長にあわせておすすめ絵本や、英語の絵本などを展示

●『乗り物』(絵本) 親子コーナーで

●『おでかけ』(小学生向けの本) 児童フロアで

えほん



たんぽぽのたね とんだ

すずきゆりいか/文

ごんもりなつこ/絵

福音館書店

(Eゴ) ※2歳から

黄色いたんぽぽの花が、白いわたげになりました。わたげは風によって、たねを飛ばします。ちゅうりっぷの花畑を超え、花だんの石の上に降り、また高く昇ります。どこまで飛んでいくのかな？小さなたねの冒険に、命のふしぎが感じられる一冊です。



おねえちゃんて いいなあ。

くすのきしげのり/作

岡田千晶/絵

佼成出版社

(Eオ) ※3歳から

よそのおねえちゃんが、妹にお花を摘んであげたり絵本を読んであげたりする姿を見て、「いいなあ」という気持ちが募った女の子。お母さんに、おねえちゃんがほしいとお願いしますが…。女の子の成長とともに「いいなあ」は、別の意味に変わっていきます。



なすこちゃんとねずみくん

堀米薫/文

こがしわかおり/絵

新日本出版社

(Eコ) ※5歳から

ひとりぼっちのねずみくん。ある夜、おなかがすいて畑へ行くと、何やら陽気な歌声が聞こえてきます。声の主は小さな苗のなすこちゃん。驚いて逃げだしたねずみくんですが、うしろから聞こえてくるへんてこな歌に思わず笑ってしまいます。次の日もなすこちゃんの歌が気になって…。



てきぱきはたらくちのひみつ

(からだはすごいよ！)

木村倫子/絵 弓倉整/監修

少年写真新聞社

(Eキ) ※5歳から

けがをして血が出て、時間がたつと止まるのはなぜ？ どうして血は赤いの？赤血球、白血球、血小板の親しみやすいキャラクターたちが、からだにとって重要な役割を果たす血液のすごいパワーを紹介。血がしっかり元気に働くための方法もっています。

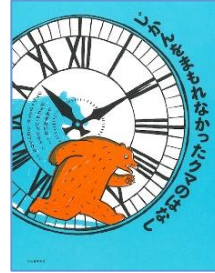
低学年向き



エビフライのしっぽ たべようクラブ

平田昌広／作 平田景／絵
文研出版
(91ヒ)

ともちゃんは、サクサクでこぼばしいエビフライのしっぽが大好き！でも、友だちにはびっくりされるし、「おばあちゃんみたい」と言われてしまいます。食べてくれればぜったいおいしさがわかるはず！と「エビフライのしっぽたべようクラブ」をつくって、みんなにアピールすることにしました。



じかんをまもれなかった クマのはなし

ジャン＝リュック・フロマンタル／文
ジョエル・ジョリヴェ／絵
しみずれいな／訳 河出書房新社
(Eジ)

時計が読めないせいで時間をまもれないクマは、ねぼろしたり、ちこくしたり。朝ごはんにもきゅう食にも、帰りのスクールバスにも間に合わなかったクマは、その帰り道、おなかがすきすぎてお店のおかしをぜんぶ食べてしまいました。パパが時計の読み方を教えはじめると、クマの生活はすっかりかわっていくのですが…。

中学年向き



チビにいちゃんと馬のロッタ

エディス＝ウンネルスタッド／文
小宮由／訳
さこももみ／絵
瑞雲舎
(94ウ)

チビにいちゃんは、7人兄弟の下から2番目。元気いっぱいの子です。チビにいちゃんの毎日は、おもしろいこと、楽しいことがいっぱい。ある日、勇気のあるところを友だちに見せようと、大人のいないところで馬のロッタに乗りました。ちょっと庭を歩くだけのつもりが、ロッタは通りへ走り出してしまいます！



石は元素の案内人

田中陵二／文・写真
福音館書店
(45)

光る新ことう物「北海道石」を見つけた科学者が、石好きの子どもたちへおくる、初の児童書。この世界のあらゆるものは本当に限られた元素からできているのでしょうか？岩石の結しょうをわったり、庭でことう物を熱したり、いろいろな実験を通してその答えをみちびきます。

高学年以上



アインシュタインをすくえ！ 時間と空間をこえた8日間

コーネリア・フランツ／作
若松宣子／訳 スカイエマ／絵
文溪堂
(94フ)

12歳の誕生日に、ニューヨークへの船旅をプレゼントしてもらったエミリー。突然100年以上前の世界にタイムスリップしてしまい、まったく違う客船に乗っていました。同じ状況の男の子たちと合流し、元の時代に戻る方法を探しますが、トラブルばかり。エミリーたちはこの危機を脱することができるのでしょうか？



地図記号からウェブ地図まで、 知って、遊んで、使いこなす 世界が広がる！地図を読もう (子供の科学サイエンスブックスNEXT)

今和泉隆行／著
誠文堂新光社 (44)

みなさんはどんなときに地図を見ますか？社会や地理、歴史の授業中？行きたい場所や道順を探す時？地図が読めるようになると、新しい町なのか古い町なのかがわかったり、変わった形の道ができた理由を知ることができたりと、発見がたくさんあります。いろいろな地図の見方や読み方を知り、地図の魅力を堪能しませんか。